

助産臨床推論

単位数：1単位

○橋本 龍樹：臨床看護学講座教授
橋本 美幸：臨床看護学講座准教授

1. 科目の教育方針

より自律した産師の育成を図るため、臨床推論の基本的な概念を理解し、臨床診断における診断の概念や疾病の定義，診断仮説（鑑別診断）の設定および確定診断への絞り込みのプロセスを習得する。

2. 教育目標

- 1) 臨床推論に関連する基本的な概念を理解する。
- 2) 対象の主訴から疾患の頻度と重症度、緊急度の高い症状・病態の確定診断を絞り込む臨床診断の思考プロセスを習得する。
- 3) 妊娠・分娩経過が正常から異常に移行するリスクを速やか、かつ、適切に判断する力を培う。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

授業は主に対面で進め、感染状況に応じてWebex、Teamsによるライブ配信、オンデマンドの講義を行う。

【評価】

レポートで評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

適時、提示する。

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	臨床推論に関連する基本的な概念 助産診断と臨床推論の相違	橋本龍
2	臨床推論の思考プロセス（情報収集，鑑別診断，仮説の検証，確定診断）	橋本
3	臨床推論事例展開 1 妊娠初期～中期	橋本
4	臨床推論事例展開 2 妊娠中期～後期	橋本
5	臨床推論事例展開 3 分娩期	橋本
6～7	臨床推論事例展開 4 分娩期	橋本
8	臨床推論事例展開 5 産褥期・子育て期	橋本